

THE WEEKLY REPORT
2023-2024

世界に希望を生み出そう

District-2510 クラブの価値を高め 希望の種を蒔こう
TAKIKAWA ROTARY CLUB2023~2024年度
滝川ロータリークラブ
会長 鷲尾 昌法

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会場：ホテル三浦華園
- 住 所：滝川市花月町1-2-26
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：takikawarc@gmail.com
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3381回 例会報告 令和6年2月1日 (木)

会長挨拶



2月に入り、3日は節分、4日は立春であります。国学院短大の渡辺開紀准教授の講演で、平安時代に宮中で大晦日に行われていた追儺（ついな）が現代の豆まきに繋がっているようで、千年以上に渡り続けている日本の文化と知りました。昨年の秋に妻と温泉旅行に行きました。杉川に古い師がいたので占ってもらったところ、今年の節分を境に運勢が良くなると言われ、お守りを買う羽目になってしまいました。お守りの効果は通常1年だそうですが、これは5年効果があるというんです。節分を境に運勢が上向くか楽しみです。これも以前、ある古い師から聞いた話です。故吉岡市長が人事の事で相談に来ていたというんです。この人事が吉とでるか凶とでるか、心配だったのでしょうか。さて昨日の道新告知面に、管内24市町の内、4町が転入超過で、いわゆる社会増だったそうです。その4町は南幌、長沼、新十津川、浦臼です。浦臼は1世帯3万円の給付を受ける為、受刑者が住民票を移したことで増えたそうです。新十津川は新築住宅を建てて転入すると、最大で200万円助成されるわけです。南幌も子育て世代の住宅建築費を200万円助成していて、2年間で517人増えました。この3町に共通する事はJRの駅がない事です。かつて交通の要衝といわれた滝川市、昨年はこの5年間で最大の319人転出超過で、この5年間で最大でした。南幌は札幌圏からの移住者だそうですが、新十津川は何処から来るのでしょうか。新十津川は今年度、1月30日迄で、既に52人が転入しており、昨年の23人を上回るそうです。岩見沢の松野市長は紙面で、「住みやすさ、教育のしやすさを高め人口減問題に取り組む」と話していました。私も同感で、周りに公園や緑がある住環境と教育環境の充実が、キーワードだと思っています。そこで今日は滝川市の教育環境の一翼を担っている市立図書館の深村清美館長にお越し頂きました。市立図書館は、数々の受賞歴と、アイデアあふれる仕掛けで本の魅力を発信しています。今日はたっぷりとお話を聞かせて頂きます。

前回のプログラム [ゲスト卓話]
- 滝川市立図書館の現状 -
【プログラム委員会担当例会】



滝川市立図書館館長
深村清美
滝川の図書館は社会資本整備総合交付金を活用した事でまちなかのにぎわい創出・行政や商店街との連携を求められ、従来の図書館サービスにとらわれない取組を行っています。行政との連携の中では防災啓発や企業セミナーコラボ等行政で周知したい取組を図書館でPRしました。他にも消防・選挙管理委員会・議会図書室も設置するなど幅広い活動を行っています。

幹事報告



皆様から頂きました能登半島沖地震の義援金の集計報告をさせていただきます。合計金額88,134円となりました。ご協力いただきありがとうございました。芦別RCから、2月の例会案内と1月の会報が届いております。後方に掲載しておりますので、ご確認下さい。

今日のランチ・編集後記



【和食】

天井・ひじき・漬物・味噌汁

【中華】

炒飯・エビチリ・サラダ

ザーサイ・玉子スープ

【編集後記】

今日のランチもお腹一杯盛りだくさんのメニューでした。LDL数値が上昇しそうです。

\(^o^)/ニコニコBOX報告 (敬称略)

鷲尾昌法・川西康弘・桜井寿紀・高橋賢司
田端千裕・田中元彦・畠山おかる・向井由延
山口恵子・山田直登

<小計33,000円・累計1307,000>

編集/クラブ会報委員会 発行日：令和6年02月04日

出席報告 2月1日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
82名	0名	5名	50名	32名	70%

■メクアツ：入井会員1/24静内0-列-クラブ1/27学友交流帰国報告会

■ゲスト：滝川市立図書館館長・深村清美

【今週の寄付】 (敬称略)

◆米山：鈴木忠男・柳清二・奥山雅彦・武田邦彦・富樫悟
吉田英人 <累計928,000円>

◆財団：奥山雅彦・田端千裕・村田雅彦・柳清二・鷲尾昌法
武田邦彦・富樫悟 <累計7,761\$ >